

《研究課題名》

慢性間質性肺炎の急性増悪予測における PET 及び CT の画像特徴量解析に関する研究

《研究対象者》

2017 年 1 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日に滋賀医科大学附属病院にて FDG-PET を撮像され、肺癌（疑いを含む）と慢性間質性肺炎が併存する方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の PET、CT を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2028 年 12 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 所属 放射線医学講座 氏名 永谷 幸裕

（2）研究の意義、目的について

《意義》慢性間質性肺疾患は肺の間質に炎症と線維性変化の両方を伴う疾患であり、その臨床的経過を予測するのが困難な疾患です。慢性間質性肺炎は病勢が緩徐に進行ないしは安定のままであることもあれば、急速増悪を来して致命的となることも知られています。このため、慢性間質性肺炎の急性増悪を予測し得る画像解析法が確立できれば、慢性間質性肺炎患者の臨床的経過予測がより把握でき、より良い治療方針の検討が期待できると考えられます。

《目的》FDG-PET、CT 画像の特徴量を用いて慢性間質性肺炎の急性増悪予測モデルを構築する。

（3）研究の方法について

《研究の内容》2017 年 1 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日に滋賀医科大学附属病院にて FDG-PET を撮像された肺癌（疑いを含む）と慢性間質性肺炎が併存する方を対象とし、その FDG-PET、及び CT の画像データを抽出します。画像特徴量検出ソフトをインストールしたコンピューターに FDG-PET と CT の画像データを入力し、画像特徴量検出を行います。獲得した画像特徴量を急性増悪の有無といった臨床情報との相関関係にあるものなどで分類、選定し、画像特徴量から慢性間質性肺炎の急性増悪を予測するモデルを構築します。

《利用し、又は提供する情報の項目》PET-CT、CT の画像データ、急性増悪の有無、身長、体重など

《試料・情報の管理について責任を有する者》

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 所属 放射線医学講座 氏名 永谷幸裕

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2288

メールアドレス：yatsushi@belle.shiga-med.ac.jp